

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: R2年 2月 28日

事業所名: つくしステップ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	3	5	0	・もっと広いスペースがあると活動の幅も広げられる。 ・中高生の利用に偏っている時は狭いと感じることがある。	23	4	1	2	1階と2階のスペースを効率よく利用し、のびのびと活動できる空間を作っていく。
	2 職員の適切な配置	7	1	0		23	2	0	5	直接見ているわけではないため、分からない。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	4	4	0	賃貸物件であるため、バリアフリー化できていない。	21	5	0	4	賃貸物件であるため、バリアフリー化できていない。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7	1	0		25	3	0	2	今後も生活空間を清潔に保てるよう努める。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	6	2	0		/	/	/	/	職員一人ひとりが業務改善へ向けて意識を向けられるような体制を作っていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	6	2	0		/	/	/	/	定期的に第三者による外部評価を行うよう検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7	1	0	非常勤でも研修の機会が増えてきた。	/	/	/	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	7	1	0		29	0	0	1	半年に1度話し合いを行って計画を作成してもらっている。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7	1	0		28	1	0	1	個別支援計画内にある具体的な支援内容の項目について分かりやすく説明を行う。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	8	0	0		/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	8	0	0		25	4	0	1		現在以上の支援が行えるように日々向上心を持って努める。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	7	1	0		/	/	/	/			
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	7	1	0		23	3	0	4		新しい活動を取り入れ、利用者様の経験に繋がられるように努める。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	7	1	0		/	/	/	/		時間が確保できる時にこそ、より密な支援を心掛けていく。	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	6	2	0	非常勤職員も含めた確認を行っていきたい。	/	/	/	/		伝達事項を洩れなく伝えるために伝達ノートを作成し、役割分担や情報共有を行う。	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	7	1	0	その日の連絡はできているが、休みの職員に対して連絡ができていないことがある。	/	/	/	/		伝達事項を洩れなく伝えるために伝達ノートを作成し、役割分担や情報共有を行う。	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	8	0	0		/	/	/	/			
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	8	0	0		/	/	/	/			
	関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	7	1	0		/	/	/	/		
		2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	2	4	2	該当者なし	/	/	/	/		現在、該当者はいない。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	2	0	2	該当者なし						現在、該当者はいない。
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	6	2	0	利用者全員分はできていないのが現状。						関係機関に対して担当者会議を開くために働きかけていく。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	5	3	0							
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	3	1							連携が行えていないため、今後どのように連携を図るか検討する。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	3	5	0	こども食堂に月1回ボランティアとして参加している。	16	5	0	9		こども食堂以外で交流できる場所を探していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	2	5	1							地域住民を招待する行事を行っていないため、今後検討していく。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8	0	0		30	0	0	0		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8	0	0		28	1	0	1		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	5	3	0		16	4	2	8		ペアレントトレーニングだけでなく、保護者様同士で交流できる場所を増やしていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	8	0	0		28	1	0	1	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	8	0	0		26	0	0	4	面談以外で気になったことはLINEなどで連絡を取っているため、必要ない。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	7	1	0		15	3	3	9	親子参加できる活動に父親が参加しにくい状態であるため、父親向けの活動も作っていきたい。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	7	1	0		25	0	0	5	苦情を言う場面になっていないから分からない。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8	0	0		30	0	0	0	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8	0	0		27	0	0	3	HPに載せているものを利用者様には紙ベースで毎月配布している。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	8	0	0		26	0	0	4	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	6	2	0		23	2	1	4	緊急時マニュアルの存在を保護者様にしっかりと伝えていく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7	1	0		19	2	0	9	定期的に避難訓練を行っていますが、受けれていない利用者様もいるため、全員が安全に避難できるように日程を調整していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	0	0							
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	6	2	0							
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	6	2	0							それぞれの利用者様のアレルギーについてもう一度職員全員で確認する機会を設ける。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	8	0	0							